



やまだ
広報

No
900

今号の主な内容

食事のバランス取れてますか
平成18年度町一般会計と特別会計の決算
広報やまだが創刊900号
シリーズ：変わる医療制度⑩
みんなのスペース
町のわだい

2～3
4～5
6
7
8～9
10～11

金色のみこし、みなぎる力

【山田八幡宮の神輿還御・記事103-】

10月1日 2007
号



あなたのこまは、回ってる？ 簡単にできる食生活チェック

Step1 まずは、自分の適量を調べよう

男 性	単位:SV (つ)						女 性
	エネルギー (Kcal)	主食	副菜	主菜	牛乳 乳製品	果物	
6～9歳	1800 ±200	4～5	5～6	3～4	2	2	6～9歳
70歳以上							70歳以上
10～11歳	2200 ±200	5～7	5～6	3～5	2	2	活動量低い
活動量低い							
12～69歳	2600 ±200	7～8	6～7	4～6	2～3	2～3	活動量ふつう
活動量ふつう							

※活動量の目安 低い…1日中座っていることがほとんど ふつう…座り仕事を中心だが、歩行、軽いスポーツを5時間程度行う

Step2 今日食べたものをすべて書き出し、SV量に換算する

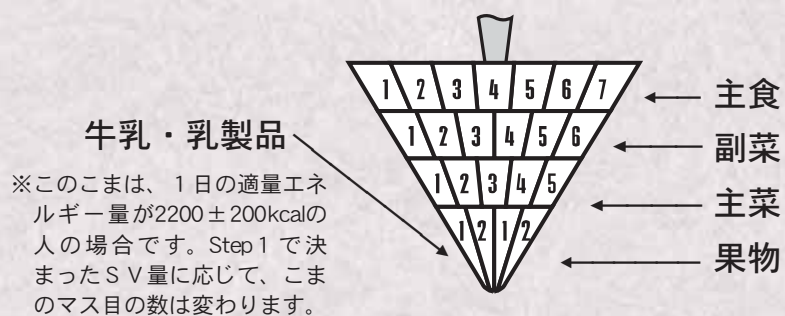
【例】

		主食	副菜	主菜	牛乳	果物
朝食	ごはん2杯、おひたし、納豆、牛乳、みかん	2	2	1	2	1
昼食	親子丼、野菜サラダ	2	2	2	—	—
夕食	ごはん2杯、かぼちゃ煮、さんまの塩焼き、りんご	2	2	2	—	1
計		6	6	5	2	2

※SVは2割を参考にしてください。また、親子丼やカレーライスなど主食と主菜、副菜が一緒になったものは、ごはんと具に分けて計算しましょう。

Step3 数の分だけ、こまを塗ってみよう

Step2で計算したSV量の分だけ、こまのマスを塗ります。塗られた部分がきれいなこまの形になっていれば、バランスのとれた食生活を送っていることになります。



あなたのこまはきれいな形をしていましたか？
毎日続けて、自分の食生活のバランスを長い目でチェックしていきましょう。



山田町食生活改善推進員連絡協議会
鈴木 協子会長

食生活改善推進員は、料理を通じてさまざまな健康づくりを支援する方で、「ヘルスメイト」の愛称で呼ばれています。

健康のため、体にいいものを食べましょうといっても、実際何をどれくらい食べていいかというのは分かりにくいものです。

食事バランスガイドは、最近いろいろなところで紹介されていますが、まだまだ知られていないのが現状です。わたしたちも協議会の会員をはじめ町民の皆さんに浸透するように、機会あるごとに紹介していきたいと思っています。



元気にいっぱい給食を食べる豊間根保育園の園児たち

わたしたちが健やかな暮らしを送るためには、「食」は欠かせない存在です。健康のため「バランスよい食事」体に良いものを食べよう」と言われますが、具体的に何を注意すればよいのか、よく分からない方も多いのではないのでしょうか。

そこで、食事バランスを分かりやすく示すため、農林水産省と厚生労働省では「食事バランスガイド」を作成しました。

同ガイドは、1日の食事「何を」「どれだけ」食べたらいいかをこまのイラストで示したものです。こまの本体は▽主食▽副菜▽主菜▽牛乳・乳製品▽果物——の5つに区別され、1日に必要な分量をSV（サービング）という単位で表しています（下図を参照）。

必要不可欠な成分であり、十分な量をとる必要があることから、こまの軸で表現。お菓子やお酒、ジュースなどはこまを回すひもに例えられ、こまの回転には適度な運動が必要であると表されています。

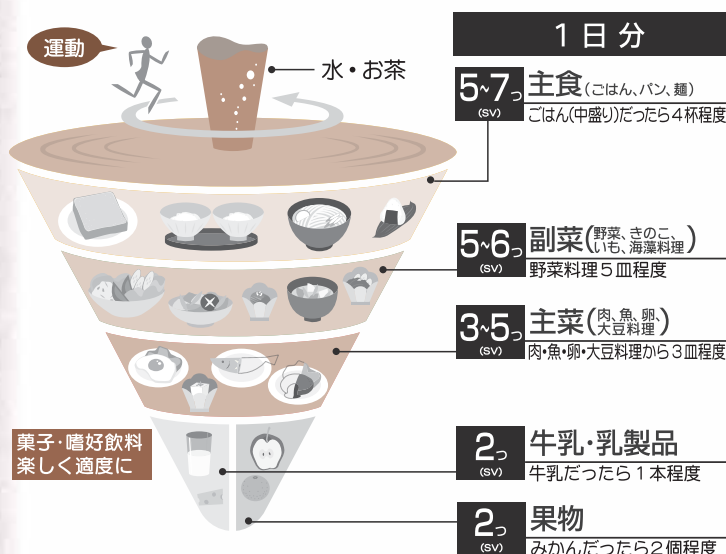
あなたの食事調べてみよう
3割に掲載したチェック方法で、1日に食べた食品と量でこまを塗りつぶしてみよう。

できたこまのバランスが悪いと、食事が偏っているということになります。バランスを失い、こまが倒れてしまうと、わたしたちの健康もバランスを崩してしまうことになりかねません。

「好きなものばかり食べる」「夜遅くに食べる」「お酒を飲みすぎる」など食生活の乱れや偏りが問題となっている現代。このバランスガイドを活用して、1日3度の食事を組み立ててみてはいかがですか。

◆問い合わせ 役場保健福祉課 健康づくり担当（☎821311 内線161）へどうぞ。

— 食事バランスガイド —



料 理 例	
1つ分 = ごはん小盛り1杯	おにぎり1個
1.5つ分 = ごはん中盛り1杯	食パン1枚
2つ分 = うどん1杯	ロールパン2個
1つ分 = 野菜サラダ	きゅうりとわかめの酢の物
2つ分 = 野菜の煮物	きゅうりとわかめの酢の物
1つ分 = 冷奴	納豆
3つ分 = ハンバーグステーキ	鶏肉のしょうが焼き
1つ分 = 牛乳コップ半分	チーズ1かけ
1つ分 = みかん1個	りんご半分

※SVとはサービング(食事の提供量の単位)の略



特別会計の決算状況

特別会計って何？

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入で事業を行う必要がある場合に、一般会計と区分して経理をするため、条例で設置するものです。

特別会計で管理することにより▷受益と負担の関係や事業ごとの収支をより明確にすることができる▷適正な受益者負担、事業収入の確保や歳出削減努力を進めることができる——などのメリットがあります。

本町の特別会計は国民健康保険、老人保健、介護保険（事業勘定）、介護保険（サービス事業勘定）、簡易水道事業、漁業集落排水処理事業、公共下水道事業の7会計です。なお、平成18年度から土地取得事業特別会計が廃止され、介護保険（サービス事業勘定）が新設されました。

全特別会計の総額は歳入62億4,665万円、歳出61億2,995万円で、差し引き1億1,670万円が19年度に繰り越されています。

各会計の主な支出額

- ▷国民健康保険 保険給付費17億745万円、老人保健医療費拠出金3億8,898万円
- ▷老人保健 医療給付費17億7,268万円
- ▷介護保険（事業勘定） 保険給付費11億3,609万円
- ▷介護保険（サービス事業勘定） 居宅介護支援事業費112万円
- ▷簡易水道事業 配水管布設替工事費3,255万円
- ▷漁業集落排水処理事業 下水管渠布設工事費705万円
- ▷公共下水道事業 山田地区下水道管渠等設計委託料2,000万円、山田地区下水道整備工事費1億8,200万円

◆特別会計の決算額

名 称	歳 入	歳 出
国民健康保険	25億6,815万円	25億1,880万円
老人保健	18億526万円	18億524万円
介護保険（事業勘定）	12億6,715万円	12億477万円
介護保険（サービス事業勘定）	129万円	112万円
簡易水道事業	8,519万円	8,279万円
漁業集落排水処理事業	1億4,719万円	1億4,594万円
公共下水道事業	3億7,242万円	3億7,129万円



主な事業の決算額（単位：万円）	
民生費	重度心身障害者医療費給付費4,366 身体障害者支援費4,481 知的障害者福祉費18,941 老人福祉費38,310（老人保護措置委託料1,403、平安荘整備補助金2,000） 児童福祉費69,546（民間保育所運営委託料28,223、小学校修了前特例給付金10,531、母子家庭等医療費給付費1,285）、子育て支援事業費2,475
土木費	道路新設改良費6,001（長林大浦線改良工事費5,442） 町道維持補修工事費3,500 土地区画整理費51,821（細浦柳沢線整備工事費1,843、整地等工事費4,437、街路等整備工事費4,675、建物等移転補償費37,259） 町営住宅環境整備工事費1,664 住宅市街地等整備工事費1,627
総務費	行政長報酬1,846 定期路線バス運行委託料1,364 広報やまだ印刷製本費716 各種電算機器等保守委託料758 国土調査費1,092 県知事県議選挙費537
公債費	町債元金償還金81,733 町債利子償還金18,720
教育費	大浦小屋根等施設整備工事費2,326 小・中学校パソコンリース料2,811 スクールバス運行委託料1,248 海外研修旅行業務等委託料839
農林水産費	林業振興費3,179（部分林組合分収造林売払交付金2,102、森林整備地域活動交付金600） 田の浜地区漁業集落環境整備事業費4,050（集落道改良工事費1,599、緑地広場整備工事費1,334） 大沢漁業集落環境整備事業集落道改良工事費3,100
衛生費	老人保健費4,673（各種検診委託料4,120） リサイクル資源回収事業報償金458 斎場火葬炉補修工事費822 浄化槽設置整備事業補助金291 宮古地区広域行政組合（衛生関係）負担金28,439
消防費	宮古地区広域行政組合（消防関係）負担金31,564 非常勤消防費3,750 防火水槽築造工事費（飯岡地区）484
商工費	山田の魅力発信実行委員会補助金500 商工会事業運営費補助金500 旅行村管理費2,439
議会費	議員報酬5,103 議会だより発行248
災害復旧費	農林水産業施設災害復旧費575 土木施設災害復旧費2,778 その他公共施設災害復旧費96
労働費	出稼者健康診断委託料31

が土木費の11億2,850万円、前年度と比べると20.6%の減となりました。これは、町営住宅柳沢団地建設事業の見直しや堆肥センター建設工事の完了などによるものです。土木費の主な使い道は、土地区画整理費5億1,821万円、道路新設改良費6,001万円などがあります。

投資的経費が3.5ポイント減

一般会計の歳出を性質別に分けたものが4ページの図1です。公共施設の建設や道路整備など、わたしたちの快適な暮らしを実現のために使われた投資的経費の割合は14.0%で、前年度と比べると3.5ポイント減少となりました。消費的経費は57.0%で、そのうち人件費が25.1%、各種機関や団体などへの負担金、補助金を支出する補助費が12.0%、未就学児の福祉や医療費（福祉的要素の強いもの）に充てる扶助費は10.9%でした。事務費や各種検診の委託料などに充てる物件費が8.3%、公債費は14.7%で、前年度に比べ0.7ポイント増加しました。

年々さらに厳しさを増す財政状況の中、より一層の経常経費（人件費や物件費など）の節減に努めながら、今日の複雑多様化する行政需要に対応した町づくりが進められています。

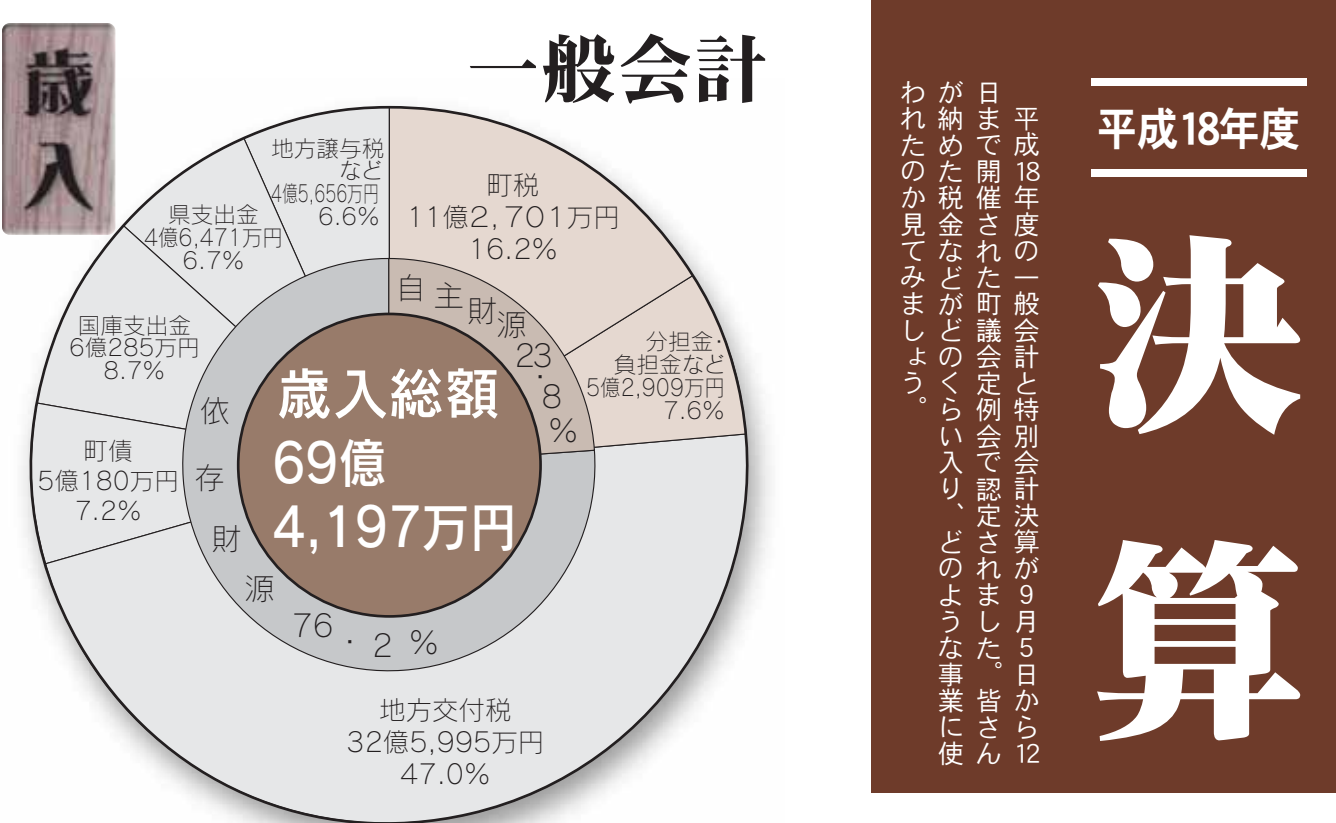
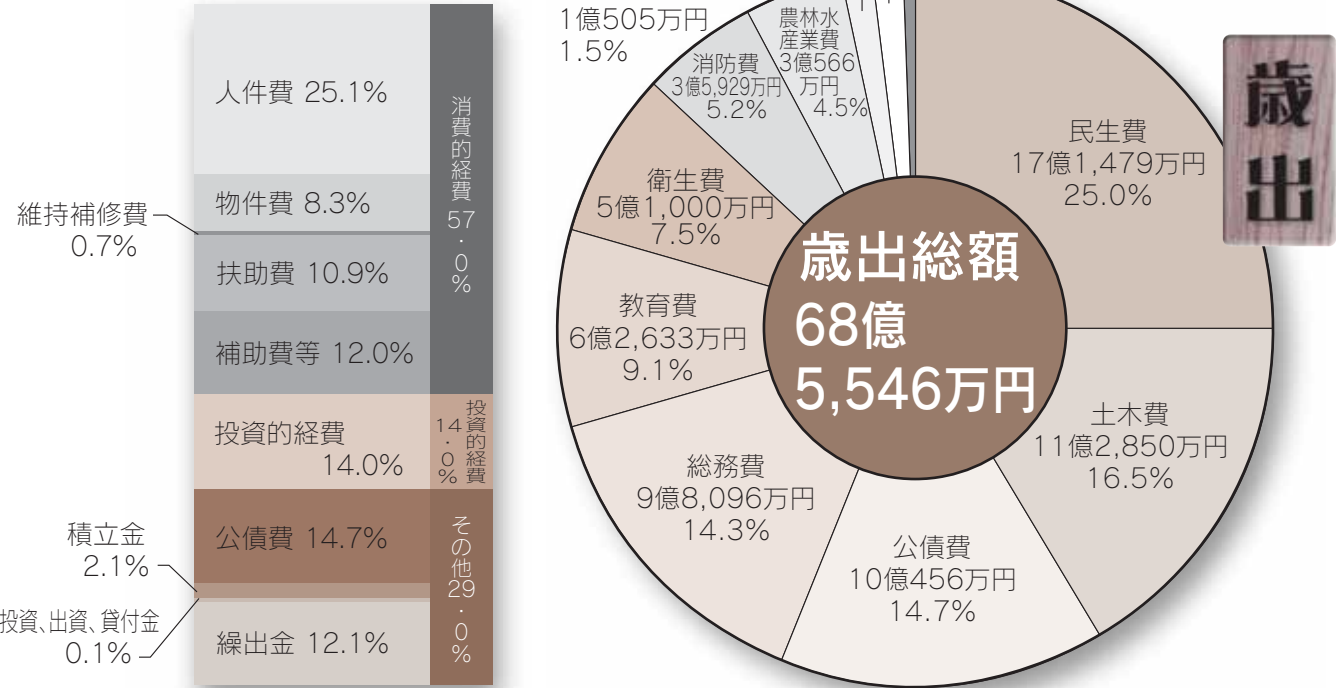


図1 性質別支出の割合



平成18年度の一般会計の歳入総額は69億4,197万円、前年度比2.7%の減でした。性質別に見ると、町が独自に確保できる自主財源（町税・使用料・手数料など）は全体の23.8%となっており、一方、国や県から配分されるお金や町債（町が資金調達のため政府や銀行から借りたお金）などの依存財源の割合は76.2%。前年度と比べると総額で3億5,94万円の減となっています。項目別では、国からの地方交付税が最も多く32億5,995万円で、歳入全体の47.0%を占めており、前年度比プラス0.8%と、2年連続の微増となっています。

歳出は土木費が20%の減

歳出の総額は68億5,546万円で前年度と比べ土木費がおよそ3億円の減、農林水産業費が4,900万円の減。全体としてはマイナス2.1%、総額1億4,390万円の減となりました。項目別に見ると最も多く支出されたのが民生費で17億1,479万円。前年度比3.6%の増となりました。主な使い道としては児童福祉費の6億9,546万円、老人福祉費3億8,310万円があります。続いて多いの

広報のあゆみ

- 昭和30年5月 広報やまだ創刊号を発行。タブロイド版4号。
- 41年1月 紙面サイズをB5版に変更。
- 56年10月 創刊号から300号までを収録した縮刷版を発行。
- 58年10月 広報の発行が月2回（1日号と15日号）になる。
- 59年1月 1日号が2色刷りに変更。
- 61年6月 「町民登場」コーナーが始まる。これまで109人が登場。
- 63年5月 全国広報コンクール町村1部で入選2席（422号）。同年8月「健やか赤ちゃん登場」がスタート。現在の「1歳になりました」を含め、今号までに3,544人が登場。
- 平成4年8月 「フレッシュマン・ウーマン登場」がスタート。以前の「頑張るマン・さわやかさん」を含め、これまで290人が登場。
- 5年12月 301号から551号まで収録の縮刷版を発行。
- 7年4月 紙面サイズをA4版に変更（600号）
- 11年4月 全国広報コンクール町村1部で入選7席（688号）。
- 12年4月 全国広報コンクール町村1部で入選8席（712号）。
- 15年4月 1日号の表紙と裏表紙をカラー刷りに変更、「元気なじいちゃん・ばあちゃん」「ぼくのゆめ・わたしのゆめ」「まちで出会ったかわいい笑顔」がスタート。
- 16年8月 15日号を「お知らせ版」に変更。



広報

やまだ

おかげさまで創刊900号

愛される情報紙を目指して

広報やまだは今号で900号を迎えました。昭和30年5月20日に創刊されてから52年。皆さんの温かいご理解とご協力に支えられながら、町民の皆さんと行政をつなぐパイプ役として、町の動きや話題、情報などを伝えてきました。

話題豊富な紙面を構成するた

めには、皆さんからの情報提供が大切であり、広報の主役は町民の皆さん一人一人です。紙面の許す限りご紹介したいと思ひますので「わたしたちの地区（団体）では、こんな活動をしています」「〇〇に一生懸命取り組んでいる方がいます」「珍しい物を

見つけました」など、お気軽に情報をお寄せください。

◆情報提供先・問い合わせ役場総務課情報管理担当（☎82-3111内線421）へ。

広報やまだへ一言



川村 篤子 さん
(境田町・45歳)

広報では「おめでた・おくやみ」の慶弔欄と「1歳になりました」から読みはじめています。年々赤ちゃんの掲載される人数が少なくなっているのが、ちょっと寂しいですね。



福士 結衣 ちゃん
(織笠小4年)

クイズが好きなので、いつも広報クイズを楽しみにしています。図書カードが当たったときはとてもうれしかったです。広報にもっといろんな写真が載るといいなと思います。

老人保健制度から 後期高齢者医療制度へ

健康保険法が改正され、医療制度が大きく変わります。今回の改正により、来年4月から「後期高齢者医療制度」と「特定検診・特定保健指導」が新しくスタート。今号から毎月1日号で、医療制度改革の概要についてご紹介します。（全6回を予定）

来年4月から、高齢者の医療制度が「老人保健制度」から「後期高齢者医療制度」に変わります。

たつて安定した医療保険制度を続けていくため、後期高齢者医療制度が創設されることとなりました。

75歳以上の方など対象

わが国はこれまで国民皆保険の下、世界最長の平均寿命や高い保健医療水準を達成してきました。

新制度の対象者は、75歳以上の方と一定の障害がある65歳以上の方で、これまでの老人保健と変わリません。

しかし、本格的な少子高齢化社会の到来を迎え、従来の医療制度では現役世代と高齢者世代の負担に不公平が生じることなどから、改革が急がれていました。

対象となる方は来年4月に現在加入している国民健康保険や被用者保険から脱退し、新制度に自動的に移行します。また、来年4月以降に75歳になる方は、75歳の誕生日から新制度に移行することになります。

保険料は一人一人が納付

こうした社会変化に対応し、将来にわ

新制度では、対象の方に1枚

◆老人保健制度と後期高齢者医療制度の違い

	従来の老人保健制度	後期高齢者医療制度
運営主体	市町村	広域連合（都道府県単位で全市町村が加入する団体）
対象者	75歳以上 （一定の障害がある人は65歳以上）	変わりません
自己負担	1割負担 （現役並み所得者は3割）	変わりません
保険料	老人保健としての保険料はなく、各医療保険制度の保険料を負担する。被用者保険加入者の被扶養者には保険料がない。	全体の医療費の1割を保険料として、対象者一人一人が保険料を負担する。
財源内訳	国、県、市町村：5割 国保、被用者保険：5割	国、県、市町村：5割 国保、被用者保険：4割 保険料：1割

◆後期高齢者医療制度での各団体の役割

	山田町	広域連合
業務内容	- 保険料の徴収 - 被保険者の加入、脱退届け出の受け付けや保険証の引き渡し、返還 - 医療給付に関する申請の受け付け、証明書の引き渡し	- 被保険者の加入、脱退や保険証の交付決定 - 医療給付の決定 - 保険料の賦課、減免の決定

広域連合を設置し運営

後期高齢者医療制度を運営するため、「岩手県後期高齢者医療

ずつ保険証が発行され、皆さん一人一人が保険料を納めることとなります。納付方法は口座振替や銀行振り込みなどがありますが、年金が年額18万円以上支給されている方の場合、年金から保険料が引かれます。

※保険料の額については12月1日号でお知らせする予定です。

広域連合（広域連合長・谷藤裕明盛岡市長）が本年2月に設立されました。広域連合の設立は法律で定められているもので、県内全市町村が加入しています。市町村と広域連合で事務を分担し合い、運営に当たります。

◆問い合わせ 県後期高齢者医療広域連合事務局（☎019

160617500）または役場住民生活課国民健康保険

担当（☎8213111内線124）へどうぞ。

大浦に「まかだ風」が吹くころ②

5月1日号広報やまだで、冬に大浦特有の「まかだ風」が吹くころになると思い出す「鹽」の話を紹介したが、ある日、大沢出身で八幡町に住んでいる太田さんとの雑談の中でこの鹽の話になった。

この話、大浦だけの話かと思っていたら、大沢では大浦の島から流されてきたという話になっており、二人で大笑いした。なぜ…どうして、この話が太浦と大沢だけにあるのか。山田、織笠、船越、田の浜にはないのはなぜ、謎は深まるばかり。みんなから聞いたり尋ねたりしても、結局答えは皆同じ「分かんねえ（分からない）」。太浦と大沢、しかも同じ話が同時に話されているが、どのような方法でこうお互いに話し合うようになったんだろう。今のようにIT機器があった訳でもない。まず考えられるのは人的交流による方法かと思う。どっちが先に。大沢から太浦へ来たのか、太浦から大沢の方へ流れていったのか、まったく推理の域を出るのは難しい。笑い話のような話だが、人、人間をつくるということが話の根底にあるゆえ、真剣に耳を傾けたいと思う。日本全国至る所にいろんな昔話がいっぱいあり、結末はどれも子供への人として、人の道を教える話になっているが、どこかに太浦と大沢のような話があるだろうか。あるとしたら一度は聞いてみたいもんだと思っている。

前に気象についてのことわざを話したが、もう一つのことわざに「冬至上りに寒下り」というのをよく聞かされたもんだ。このことは私が言うまでもなく、季節風についてのことをうまく表現している。このことわざは親船帆船時代によく使われたもんだと聞かされた。冬至から寒までは北および北西の風が吹き、今の東京へ行くには冬至から寒の時季、東京から我が国元へ戻るのは寒下り。寒が明ければ季節が変わり季節風も今までと変わり南よりの風、南東の風となって下ってくる話。

さて、話は太浦から太浦へ流れ着く時季、冬至上りの酷寒の候、太浦へ漂着したのは温暖の候となれば…。子供心にも人としての愛情を強く受け止めるのはどの候か。みんなよく考えてこの話、太浦と大沢だけの話でなく、光り輝く山田の話にしたいもんだ。

山崎卓三（太浦・78歳）

イラスト



みんなのスペース



ささき つばさ くん
(わかき保育園・5歳)

ぼくのゆめ

ぼくはサッカーが大好きなので、大きくなったらいっぱいのうまいサッカー選手になりたいな。

投書

どんなことでも結構です。どいてお寄せください。

夕市へ寄っておでんせ

「毎度ありがとうございます。岩手宮古農協山田支店の駐車場で毎週火曜日と金曜日に野菜や花を直売している「夕市の会」です。私たちは限りなく無農薬で常に安心して食卓にお届けできる野菜などを生産したいと考え、農業改良普及センターに指導をお願いして毎月勉強会を開いています。自分たちが農業を楽しむことで元気になり、丹精込めて作った新鮮な野菜や花は、お客さまの健康と明るさを引き出す手助けになると信じています。

平成16年の発足から念願だった常設の直売所がやっと完成し、9月末から営業しています。小さいながら会員の熱意が込められた「ハウス」は、何だかとても誇らしく見えます。どこからの援助も受けず自立していくことを「力」にしようと、お互いを助け合うことにしているのです。常に努力を心掛けて、さらに品質の良い野菜や花をお届け致します。どうぞ皆さま大いにご利用していただきたいと思



ます。いつも元気な農家のお母さんたちがお待ちしております。「いらっしやいませ」「寄っておでんせ！」

非常事態宣言の発令に思う

今年に入り、山田町内では交通事故が多発し、特に7月始めから続いた30日間に3人(3件)の尊い生命が失われた事故は記憶に生々しく刻まれているところです。これだけの重大事故が多発しても後を絶たない飲酒運転と死亡事故。なぜでしょう？運転者の皆さん一人一人のモラルの問題だと思います。警察の厳しい取り締りがあっても、関

係者の呼び掛けがあっても、他人事に考え、「この前は大丈夫だったから」と、そんな事実を変な自信にしているからではないでしょうか。

現在、山田町は交通人身事故の発生件数が県内ワースト2という不名誉な結果となっています。本町では独自に交通事故非常事態宣言を発令し、関係団体、町民が一丸になって交通事故撲滅運動に取り組んできました。しかし、8月24日午前4時55分ごろ、船越地区の国道45号で、ライトバンとトラックが正面衝突。一時通行止めとなる重大事故が発生しましたが、幸い死亡事故にはなりませんでしたが、県内でも交通事故死亡事故が続発し、事態を重く見た県でも非常事態宣言(8月27日～9月5日)を発令しました。運転者はスピードを控え、ライトの早め点灯を励行し、歩行者は目立つ服装と夜光反射材の着用、道路横断時の安全確認をしっかりと行い、お互いに交通事故に遭わないようにしましょう。

最後に、運転者の皆さん、事故を起こさないための基本的なことは運転免許証を取得時の気持ち忘れずにことです。町民一人一人が安全運転を実行し、

たどりゆく山田路の秋深まりで
菊地輝雄(山田・?歳)
赤トンボどこへ行くのか茜雲
佐藤兼男(荒川・?歳)
息吸って
止めて吐いての声こもる
レントゲン室不安はつる
菊地孝進(船越・85歳)

町に50万円の寄付

「町のために使ってください」と、このたび、ふる里山田同郷の会会員(匿名希望)の方から町に50万円の寄付がありました。町では、貴重な財源として、有効に活用させていただきます。ありがとうございます。

はまなす学園祭&シクラメン祭

はまなす学園では、第22回学園祭&シクラメン祭を開催します。多数ご来場ください。
◆日時 10月14日(日) 午前9時～午後2時
◆場所 一休館(船越公園内)
※雨天の場合は、はまなす学園で行います。
◆内容 もちまき、ステージショー、野菜やシクラメンの販売など
※先着300人に豚汁を提供します。
◆問い合わせ はまなす学園 ☎84-3231 へ。



今月の題字
村木美月ちゃん
(荒川小4年)

田町のゆだい

県天然記念物「臥竜梅」 弱った樹木に治療を施す

このほど、大沢にある県天然記念物「臥竜梅」の樹勢回復作業が行われました。本年春ごろ、枝折れや菌類の発生などが発見され、樹木が弱っていることが判明したことから、町教育委員会では盛岡市の樹木医高村尚武さんに作業を依頼。9月20日には折れた枝の接着や菌類の除去が行われました。臥竜梅は福士彌兵衛さんが所有する樹齢約300年の古木。竜が臥せた姿に似た樹形が特徴で、春の到来を告げる風物詩として親しまれています。



国道で軽やかに舞い踊る八木節



勢いよく海中へと進む大杉神社のみこし

山田八幡宮・大杉神社神幸祭 秋空にこだまする祭ばやし

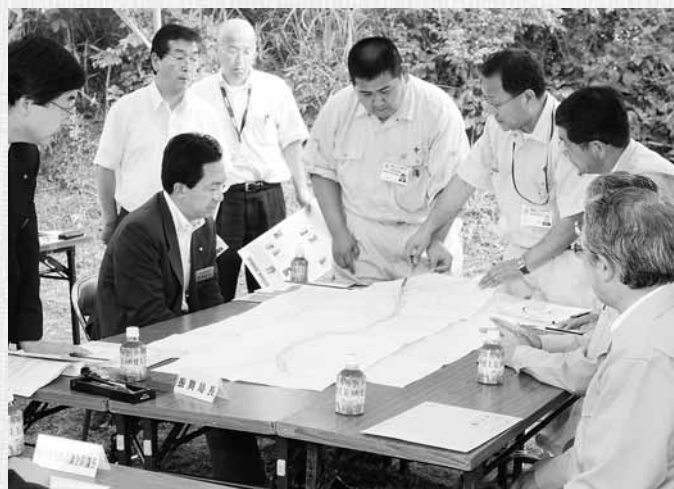
山田八幡宮と大杉神社の神幸祭が9月16日と17日に行われ、町中が笛や太鼓の祭ばやしに包まれました。16日は山田八幡宮の金色のみこしが町内を駆け回り、午後9時ごろに境内へ帰ってくると祭りはクライマックス。大勢の観客で埋め尽くされた境内を所狭しと暴れ回り、最後の力を振り絞って石段を上りきると、場内から拍手が沸き起こりました。17日の大杉神社の神幸祭は、雨天のため引き船が中止となりましたが、みこしが海中を練り歩く「お塩垢離」では、降りしきる雨をものともせず陸と海を何度も往復し、観客を沸かせていました。JR陸中山田駅前に設けられた特設会場の「お祭り広場」では、みこしの渡御や町内外の郷土芸能が披露され、大勢の家族連れでにぎわっていました。



お祭り広場で勇壮な舞を披露した山田大神楽

市町村要望で達増知事初来町 道路整備や医師確保求める

9月14日、県に対する市町村要望が行われ、達増拓也知事が就任後初めて山田を訪れました。これは町の重要施策や課題を県に要望するため毎年実施されているもので、当日は達増知事ら13人が来町。沼崎喜一町長が要望書の説明を行い、町道柳沢細浦線を県代行事業として採択されるよう要望したほか、県立山田病院の医師体制の確保などを求めました。達増知事は医師確保問題について「県では国に対して岩手の医師不足を訴えている。また、関係大学へは医師派遣を要請し、山田病院に対しても医師確保の実現に向けて努力したい」と述べました。



町議会が宮古警察署に誓約書提出 交通事故防止の推進を誓う

町内で交通死亡事故が多発していることを受け、町議会では宮古警察署（佐藤善男署長）に交通安全誓約書を提出しました。9月10日に昆暉雄町議会議長ら代表6人が同署を訪問し、昆議長が「悲しい事故をこれ以上起こさないため、町民の先頭に立ち意識を変えて活動することを誓約します」とあいさつ。町議会議員18人全員が署名、押印した誓約書を佐藤署長に手渡しました。これに対し佐藤署長は「皆さんの活動が大きな成果として実ることを期待します」と述べました。議会が独自に誓約書を提出するのは、宮古管内ではこれがはじめてとなります。

9月9日に救急フェア開催 署員ら応急処置方法を熱演

9月9日の「救急の日」にちなみ、救急フェアが開催されました。同日、会場となった山田消防署には親子連れなど125人が来場。山田病院看護師の福士まり子さん（48）と橋端麻理子さん（26）が一日救急隊長を務め、会場では心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の講習、消防車の体験乗車などが行われました。また消防署職員により、野球の練習中にボールが胸に当たって倒れた人が、AEDや心肺蘇生法で意識を取り戻すまでの様子を演じた救急寸劇が披露されるなど、訪れた人たちは応急処置や救急に対する理解を深めていました。



消防署職員による救急寸劇の様子／一日救急隊長を務めた福士まり子さん（丸写真右）と橋端麻理子さん

柳沢北浜地区土地区画整理事業

保留地6カ所を販売します

町では、柳沢北浜地区土地区画整理事業地内の保留地を販売します。購入者は、申し込みの方の中から抽選で決定します。購入を希望する方はお申し込みください。

▽保留地の概要 下表のとおり
▽抽選参加資格 どなたでも参

加できますが、成年被後見人、被保佐人、被補助人、破産者で復権を得ない人は参加できません。
▽抽選会
・日時 10月18日(木)
午前10時～
・場所 町中央コミュニティセ

ンター
▽申込方法 役場地域整備課に備え付けの抽選参加申込用紙に必要事項を記入し提出
▽申込期限 10月10日
▽抽選保証金 1万円(10月17日までに納付してください)
※現地説明会はありません。
▽申込先・問い合わせ 役場地域整備課区画整理担当(☎8213111内線253)へ。



◆保留地の概要

	位 置	面 積	価 格
①	40街区 2	159.72㎡ (約48坪)	5,590,200円
②	43街区 7	311.13㎡ (約94坪)	12,600,700円
③	43街区 13	232.26㎡ (約70坪)	9,662,000円
④	43街区 15	175.64㎡ (約53坪)	7,166,100円
⑤	43街区 16	168.48㎡ (約50坪)	6,873,000円
⑥	43街区22- 1	147.98㎡ (約44坪)	6,037,500円

住民協働推進支援事業 自治会などの活動に補助金

町では、自治会などの活動に対し補助金を交付します。

本年度(来年3月31日まで)に行われる事業の申請の受け付けを10月31日までに行いますので、補助金の交付を希望する団体は期日までに申請書を提出してください。

▷対象団体 自治会、コミュニティ、自主防災組織、NPOなど(産業団体など営利法人は対象外です。なお、本年度すでに同補助金を受けた団体は申請できません)

▷補助内容 審査委員会により事業内容などが審査され、認められた事業費の5分の4以内の額が交付されます。※補助金は団体ごとに交付されますが、年間で1団体に交付できる金額の総額には上限があります。対象世帯数により異なりますので、詳しくはお問い合わせください。

▷申請先・問い合わせ 役場総務課住民協働推進室(☎82-3111内線440)へどうぞ。

◆対象となる事業内容の例

項 目	対象事業および事業内容の例
地 域 づ くり	地域づくり計画の策定・周知、地域ワークショップの開催、地域性を生かしたイベントの開催など
地 域 福 祉	各種健康づくり運動、世代間交流活動、地元食材を使用した料理教室など
環 境 衛 生	ごみ減量化と適正分別への取り組み、ごみステーションの適正管理、廃棄物の不法投棄監視活動、買い物袋持参運動など
生涯学習・生涯スポーツ	お祭り・盆踊り大会の開催、地域リーダー研修会への派遣など
防災・安全	地域で独自に行う避難訓練、防災資機材の整備、道路の草刈りや除雪、登下校時間帯の地域内の見回りなど
産 業 振 興	地場製品の消費拡大や生産意欲の向上に関する取り組みなど

大浦地区自主防災活動推進協議会

宝くじ助成で資機材を購入



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

大浦地区自主防災

活動推進協議会（阿
部金一会長）では、

「自主防災組織育成
助成事業（宝くじ助
成事業）の助成を受
けて、防災資機材な

どを購入しました。

財団法人自治総合センターが
実施している同事業は、自主防
災組織などに対して地域での防
災活動に必要な施設や設備の整
備費用を助成することにより、
コミュニティの健全な発展を図
り、宝くじの普及や広報を行う
ことを目的としたものです。

同協議会は、地域住民の相互
協力により地震や津波の発生時
に避難誘導や救助、復旧活動を
行うことを目的に昨年5月に結
成された団体で、大浦地区の世
帯主や大浦漁協の役員、PTA
役員などで構成されています。

阿部会長は「大浦は地理的状
況からも、災害時に孤立するこ
とが予想される地域。住民の生
命を守ることを最重要の目標と
し、資機材を防災活動に役立て
ていきたい」と述べています。

▽今回購入した資機材 発動発

電機：1台 ガソリン缶：2

個 ガス炊飯器：2台 炊飯

器置き台：1台 テント：2

張 刈り払い機：4台 除雪

機：1台 パック毛布：10

0枚

オータムジャンボ 10月1日販売開始

オータムジャンボ宝くじが全国一斉に発売され
ます。この宝くじの収益金は、市町村の明るいま
ちづくりのために使われます。

▷販売期間 10月1日～19日

▷抽せん日 10月24日

▷当せん金	1等	1億5,000万円…	26本
	前後賞	2,500万円…	52本
	組違い賞	10万円…	2,574本
	2等	1,000万円…	26本
	3等	100万円…	260本



町長室から

お盆が過ぎ山田祭りが終
わって、いよいよ力キの出
荷や秋サケ漁、イカ漁の本
番を迎えます。今年こそ漁
に恵まれ、価格の安定した
シーズンとなることを期待
したいと思います▼祭りの
最中にふる里山田同郷の会
の会員の方をお見掛けした
ので声を掛け、立ち話をし
ましたが、その方は間もな
く定年になるので、山田に
土地を求め自宅を建築中と
のことでした。1、2年の
うちに町の住民になるので
よろしくとのこと、私の方
からお礼を申し上げました。
団塊の世代が大量に退職す
る時代を迎え、地方活性化
のためにこの世代の人たち
に田舎暮らしを通じて力を
貸していただくために、町
でも各種支援制度をつくり
働き掛けていくつもりです
▼秋の交通安全運動が終わ
りましたが、今年は死亡事
故も多発しています。年末
まで気を緩めないで、町民
一丸となって事故防止に努
めましょう。

山田町長 沼崎 喜一

広報クイズ 244

三つの中から正しいものを選んで、応募してね。

- ❶平成18年度町一般会計の歳出総額は？
❷昭和30年5月に創刊された広報やまだは今号で何号？
❸樹勢回復処置が施された県の天然記念物は「臥竜〇」？
❹今号の「1歳になりました」に登場している赤ちゃん9人のうち、女の子は何人？

【応募方法】 はがきに①クイズの答え②住所③氏名④年齢を明記の上、応募ください。全問正解者の中から抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。応募は一人1通です。
【応募先】 〒028-1392（住所記載不要）山田町役場広報クイズ係
【締め切り】 9月20日（当日消印有効）
★前回の正解は①-A、②-C、③-B、④-Bでした。応募者数は33人で32人が正解。抽選の結果次の10人が当せんしました。長崎＝伊藤亜紀子（16） 川向町＝蛇石葉月（10） 船越＝村木右京（10）、川原幸彦（69）、おぐりかの（7） 田の浜＝佐々木るり子（47） 織笠＝稲川孝太郎（？） 大沢＝小山叶生（6） 豊間根＝中村久実子（38）、長内奈々（14）〈敬称略〉

ピンボケ

◆10月で広報5年目に突入です。初ピンボケで「広報担当が2人とも佐々木で困った」と書きましたが、あれから4年。当時と変わらぬ佐々木2人組ですがこれからもよろしく願い致します。 和 ◆皆さんに支えられ、広報やまだも今号で創刊900号。わたし自身は前回の800号に続き、2度目の節目を迎え、うれしいような悲しいような…。今後とも皆さんのご支援、ご協力をお願い致します。 幸

おしらせ

10月28日に民謡と踊りの集いを開催

町民芸術祭の舞台部門「民謡と踊りの集い」が開催されます。
▷日時 10月28日（日） 午後1時～
▷場所 町中央公民館大ホール
▷入場料 500円
▷入場券販売開始日 10月5日
▷入場券取扱所 町中央公民館、役場各支所
▷問い合わせ 町教育委員会事務局文化担当（内線624）へ。

山中吹奏楽部コンサートにご来場を

山田中学校吹奏楽部では、第11回チャリティーコンサートを開催します。どなたでも楽しめるステージを準備していますので、お気軽にご来場ください。
▷日時 10月8日（月）午後2時半開演（午後2時開場）
▷場所 町中央公民館大ホール
▷入場料 無料（当日は、会場で募金活動を行いますので、ご協力をお願いします）
▷問い合わせ 山田中学校吹奏楽部（☎82-2611）へどうぞ。

H I V検査などの実施日程が変更

9月15日号広報やまだに掲載した①H I V抗体検査②B型・C型肝炎ウイルス検査③ドナー登録——の日程が変更になりました。変更後の日程は次のとおりです。
▷実施日 10月30日（火）
※受付時間は変更ありません。
▷問い合わせ 宮古保健所（☎64-2218）へどうぞ。

10月の町長面談日

▷日時 10月15日（月） 午前10時～正午
▷場所 役場4階特別応接室
※面談希望の方は役場総務課内線413へご連絡ください。

マリンランドフェスタ「感謝まつり」

県立陸中海岸青少年の家では、マリンランドフェスタ「感謝まつり」を開催します。
▷日時 10月7日（日） 午前9時～午後3時
▷場所 陸中海岸青少年の家
▷内容 ▶ウォークラリー大会 ▶自然探検隊（沢遊び体験など） ▶火おこし体験 ▶ニュースポーツ体験 ▶創作ひろば ▶もちつき体験 ▶食堂・屋台開店（各メニュー100円～250円） ▶豚汁無料サービス（先着100人） ▶青空フリーマーケット
▷参加料 無料
※「創作ひろば」は、材料代として100円～400円掛かります。
▷問い合わせ 県立陸中海岸青少年の家（☎84-3311）へ。

厚生労働省職員装った不審電話に注意を

最近、厚生労働省の職員を装った不審電話の情報が寄せられています。かかってきた電話を取ると、テープで「厚生労働省からのお知らせ」といった上で、「労働保険・雇用保険の還付が発生しましたので、詳細について0（1または9）番を押してください」と案内が流れるというものです。
厚生労働省では、このような還付処理などのテープ案内は行っておりません。このような電話があっても、該当ダイヤル番号を押すことなく、そのまま電話を切るようお願いします。
▷問い合わせ 岩手労働局総務部労働保険徴収室（☎019-604-3003）へどうぞ。

10月の行政面談日

▷日時 10月18日（木） 午前10時～正午
▷場所 町中央コミセン
※行政について納得できないことなどご相談ください。

津波防災について学ぶ講演会を開催

やまだまち女性セミナーでは、防災意識を高め、とっさの時に自己防衛できる知恵と知識を学ぶ講演会を開催します。どなたでも参加できますので、お気軽にご来場ください。
▷日時 10月13日（土） 午後1時半～3時
▷場所 町中央公民館小ホール
▷テーマ 「地域を津波から守るために～とっさの時の自己防衛～」
▷講師 上飯坂哲さん（地域の津波研究家）
▷問い合わせ 町教育委員会事務局社会教育担当（内線623）へどうぞ。

リサイクルなどの推進に取り組もう

10月1日から31日までは、国の定める「3R推進月間」と「環境にやさしい買い物キャンペーン」が実施されます。宮古地区広域行政組合では、これに合わせて次の事業を実施しますので、お気軽にご来場ください。
◎フリーマーケット
▷日時 10月14日（日） 午前9時～正午
▷場所 みやこ広域リサイクルセンター（宮古市小山田）

—— 出店者を募集 ——
上記フリーマーケットの出店者を募集します。
▷出店資格 宮古管内に住む人
▷売り場面積 2.5㎡×2.5㎡
▷出店料 無料
※出店場所に敷くシートは、出店者が準備してください。
◎リサイクル施設見学

リサイクル施設の見学を随時受け付けています。子供会、PTA、自治会の研修などで見学を希望する方は、事前にお申し込みください。
◆申込先・問い合わせ みやこ広域リサイクルセンター（☎63-7753）へどうぞ。

自賠責保険の有効期限切れに注意を

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられています。四輪車はもちろんですが、特に車検のない250cc以下のバイク（原動機付自転車、軽二輪自動車）は、有効期限切れや掛け忘れにご注意ください。なお、自賠責制度について詳しくは、ホームページ（http://www.jibai.jp）をご覧ください。
▷問い合わせ 岩手運輸支局（☎019-638-2155）へ。

10月11日～17日は違反建築防止週間

県では、違反建築防止週間の一環として、10月12日に県下全域において建築物が法に適合した状態で建てられているかどうか、公開一斉パトロールを実施します。なお、週間中には建築に関する相談に応じる建築相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。
▷相談所の開設場所 宮古地方振興局土木部（☎64-2221）
▷問い合わせ 役場地域整備課建築住宅担当（内線254）へ。

中小商工業融資制度 10月1日に貸付利率を改正

町では、町内の会社や個人事業者などを対象に資金を融資する「中小商工業融資制度」の貸付利率を10月1日に改正しました。これは県内金融機関の金利上昇などによるものです。
◆貸付利率

	現 行	改 正 後
返済期間3年以内	2.7%	2.95%
返済期間3年超10年以内	2.9%	3.15%

※このうち1％分および信用保証料の全額を町が補助します。
◆貸付限度額 小口資金…1,250万円 中口資金…2,000万円 開業資金…1,000万円
◆申込先 取扱金融機関（右記のとおり）

中小企業融資制度についてのお問い合わせは、役場産業振興課商工観光担当（内線234）へどうぞ。

保健のコーナー

ぱくぱくバンビ教室

幼児期の食事について楽しく学びませんか。当日は、託児コーナーも設けますので、お気軽にご参加ください。
◆日時 10月23日（火） 午前9時半～正午
◆場所 町中央コミュニティセンター
◆対象 1歳から3歳までのお子さんをお持ちの保護者
◆内容 幼児食の調理実習と講話、個別相談
◆持参する物 筆記用具、エプロン、三角さん、おんぶひも、その他お子さんの外出に必要な物
◆申込期限 10月18日
◆申込先・問い合わせ 役場保健福祉課健康づくり担当（内線161）へどうぞ。

インフルエンザ予防接種

町では、65歳以上の人で10月から12月までの間にインフルエンザの予防接種を希望する方を対象に、予防接種料金の一部を助成します。希望する方は直接、接種医療機関にお申し込みください。
◆対象 平成19年10月1日現在の年齢が65歳以上の人で、インフルエンザの予防接種を希望する人
◆接種医療機関 井上医院、近藤医院、後藤医院、熊谷医院、うらべ内科クリニック、県立山田病院
◆助成額 一人1,500円を上限に助成（助成手続きは接種医療機関で行います）
◆自己負担額 各接種医療機関…1,500円 県立山田病院……2,450円
※直接、接種医療機関の窓口でお支払いください。
◆接種医療機関に持参する物 老人健康手帳または健康手帳
◆申込期限 各接種医療機関の12月の最終営業日まで
※町外の施設などで接種を希望する場合は、役場保健福祉課にご相談ください。
◆問い合わせ 役場保健福祉課健康管理担当（内線161）へ。

県では、責任共有制度の導入による小規模事業者への配慮として、10月1日に既設の小口事業資金の中に「小規模小口資金」を創設しました。
◆対象 従業員20人以下（商業・サービス業は5人以下）
◆貸付限度額 1,250万円
◆金利 返済期間3年以内…2.25% 返済期間3年超7年以内…2.45%
※町ではこの制度で融資を受けた事業者に対し、「利子0.3%」および「信用保証料の全額」を補助します。
◆申込先 山田町商工会（☎82-2515）または下記取扱金融機関
◆取扱金融機関 岩手銀行山田支店（☎82-3131）、北日本銀行山田支店（☎82-3811）、宮古信用金庫山田支店（☎82-2455）

おめでた・おくやみ

8月届け出分（敬称略）

〔出生〕（ ）は保護者と性別

▷山田 山崎永遠（友彦・男）、佐藤花音（誠也・女）、佐藤海（卓也・男）

▷船越 山崎光将（重光・男）

▷大沢 箱石海翔（剛弘・男）、芳賀凌（孝貴・男）

〔結婚した二人〕（ ）は住所

篠澤均（飯岡）・菅原祐衣子（花巻市）

〔死亡〕（ ）は年齢

▷山田 安西ミツ（101）、佐々木重雄（76）、湊善次（68）、佐藤正人（79）、

▷船越 福館トキ（79）

▷田の浜 佐々木敬太郎（83）

▷織笠 佐々木たみ子（58）、蛇石久江（87）、渡部信一（78）、

▷大沢 箱石友美（25）、鈴木光（83）、鈴木賢作（75）

▷豊間根 豊間根敦子（75）

▷荒川 芳賀ハルエ（87）、吉川忠一（79）、佐々木邦男（82）

町民のうごき

（8月1日～31日）

▷出生……9人 ▷転入……59人

▷死亡……17人 ▷転出……21人

▷人口…20,161人（今月増 30人）

男…9,686人 女…10,475人

▷世帯数………7,248世帯



まちで出会ったかわいい笑顔



堀合 悠太
（大沢・崇・男）



篠澤 元萌
（織笠・光徳・男）



松下 宗世
（豊間根・満・男）



小成 陽久
（山田・敬之・男）



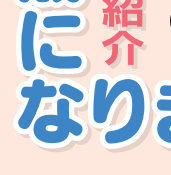
横田 平
（境田町・和宏・男）



鈴木 太一
（豊間根・元・男）



佐々木 琉王
（織笠・宏和・男）



宮本 もあ
（大沢・大樹・女）



宮本 望叶
（大沢・大樹・男）



救急座談会を開催

山田消防署では、各自治会などを訪問し、救急に関することをお話する「救急座談会」を開催しています。10月の日程は次のとおりです。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

◆日程〔10月〕

救急座談会を開催

山田消防署では、各自治会などを訪問し、救急に関することをお話する「救急座談会」を開催しています。10月の日程は次のとおりです。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。



◆日程〔10月〕

期 日	時 間	場 所
6日（土）	午前9時～11時	前須賀コミュニティセンター
	午後1時～3時	山の内生活改善センター
8日（月）	午後7時～9時	関口農業担い手センター
	〃	柳沢団地集会所
9日（火）	〃	北浜防災センター
	〃	保健センター
13日（土）	午前9時～11時	山田漁村センター
	午後1時～3時	織笠コミュニティ細浦ブロックセンター

◆内容 救急車の利用法、応急手当の必要性、消防署からのお知らせなど

◆問い合わせ 山田消防署（☎82-3139）へどうぞ。

長年使用の家電製品は必ず点検を

全国で使用期間の長い扇風機による火災事故が発生しています。扇風機に限らず長年ご使用の家電製品を使うときは、必ず点検を実施しましょう。詳しくは、経済産業省商務情報政策局製品安全課（☎03-3501-4707）へお問い合わせください。